

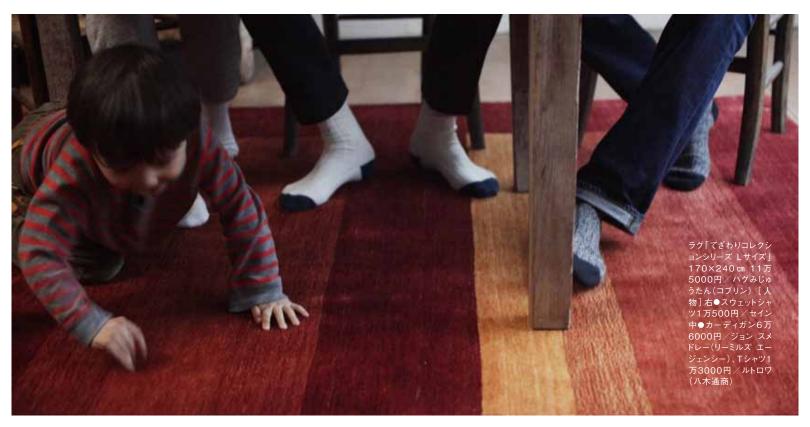
新潟から全国へ発信する「ハグみじゅうたん」でより良い生活を

家の楽しいコトは大体この上で起きるから……

ラグはテキトウに選べない

仲間と囲むダイニングテーブルの下や、リビングではもしかしたらソファよりもゴロゴロしてしまったり。日常生活でラグの上で過ごす時間は意外と多い。 となると、そこに身を委ねたときに快適だと感じられる一枚があれば生活はもっと楽しくなる。そう、ラグは格好いいだけじゃダメなんだ。

山本 大=写真 石田有佑=スタイリング 勝間亮平(masculin)=ヘアメイク 名古摩耶=文







何はともあれ デザインがいい

世界のラグの伝統柄や色使いを取り入れながらも、あくまで日本の住空間にマッチするようにデザイン。全60種類ほどのラインナップはどれも、適度にエスニックでどんな部屋にも取り入れやすい。その素晴らしさは、ブランドを代表する「リバーシブル・ストライプシリーズ」と「てざわりシリーズ」が2014年の「グッドデザイン賞」に選ばれたことで立証済みだ。



12種類揃う「リバーシブル・ストライプシリーズ」から鮮やかな一枚を。サイズ展開は $mini\sim L$ 。写真はMサイズ 150×200m3万7000円/バグみじゅうたん(コブリン)

デザイン、品質、使い心地……

こんなに良いコト尽くしな ラグがあるんだね

一方的に「このラグいいよ」と言われても、どこがどう良いのかワカラナイ。というわけで、 ハグみじゅうたんの素晴らしきスペックを、デザインや品質面など多角的に見ていこう。

サイズが豊富で あらゆる空間にマッチする

日本の住宅に馴染むラグを作る、というのがブランド創設動機のひとつだけありサイズ展開が豊富。どれも基本は3サイズを用意するうえ、玄関用においてもサイズ展開が充実している。また、なかなかストサイズが見つからないキリムなどのラグも、「イエニシリーズ」なら雰囲気満点のデザインをサイズ違いで展開しているのがうれしい。



手機織り機で仕上げた「てざわりシリーズ」 の玄関用ラグ。サイズ展開はS~L、ランナーサイズ。写真は玄関Mサイズ 60×90 cm 1万4800円/ハグみじゅうたん(コブリン)

